

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)

身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

| 薬剤 | 投与量 | 投与日 | |
|----------------|--|--|---|
| | | 1 コース 2 週間 Day 1.....8.....15 (=Day1) | |
| アービタックス | 初回 400 mg/m ² 、 2 回目以降 250 mg/m ² | ↓ | ↓ |
| オキサリプラチン | 85 mg/m ² | ↓ | |
| レボホリナート | 200 mg/m ² | ↓ | |
| フルオロウラシル bolus | 400 mg/m ² | ↓ | |
| フルオロウラシル 持続 | 2400 mg/m ² | ↓ 1 日目から 46 時間持続投与 | |

レジメンオーダー以外に必要な処方

皮膚障害予防：ヘパリン類似物質油性クリーム 0.3% (ヒルドイドソフト) 2 本 1 日数回

血清 Mg 測定 (3 ヶ月に 1 回以上)

必要時 (制吐剤予防投与) : day2~ : デキサメタゾン (デカドロン) 4~8mg 1×朝 2 日間 内服

注意事項

オキサリプラチンとレボホリナートは同時投与です。

アービタックス：インフュージョンリアクション (気管支痙攣、蕁麻疹、低血圧、意識消失、ショックなど) に注意。

1 回目：投与時に心電図モニター、BP、HR などの確認の必要あり (詳細は投与方法の項を参照)

| 投与方法：1 日目～ | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | (ケモセーフ使用) 生食 100mL メインルートプライミングし、止める | | |
| 2 | ポララミン注 1A、ファモチジン(20mg/20mL) 1A、ゆっくり、下の側管から投与 | | |
| 3 | グラニセトロン 3mg/100mL、デキサート (1.65 mg/0.5 mL) 4A 30 分かけて点滴、下の側管から投与 | | |
| 4 | <p>アービタックス _____ mg, 生食 (初回 500mL, 2 回目以降 250mL)</p> <p>初回 120 分、初回問題なければ 2 回目以降 60 分かけて点滴、下の側管から投与</p> <p>初回のみ下記を実施</p> <p>心電図モニター</p> <p>投与前、5 分後、15 分後、30 分後、終了時後：BP、HR 測定</p> <p>投与前、5 分後、15 分後、30 分後、終了時後：全身状態の確認 (呼吸苦、悪寒、発疹、掻痒感、気分不良、嘔気)</p> | | |
| 5 | <p>1 の生食を使用し、ゆっくり</p> <p>経過観察 初回 60 分、2 回目 30 分、3 回目以降 15 分間</p> | | |
| 6 | <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>レボホリナート _____ mg, 5%ブドウ糖 500mL (必ず 5%ブドウ糖で)</p> <p>120 分かけて点滴、下の側管から投与</p> <p>オキサリプラチンと同時に開始</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>オキサリプラチン _____ mg, 5%ブドウ糖 250mL (必ず 5%ブドウ糖で)</p> <p>120 分かけて点滴、上の側管から投与</p> <p>レボホリナートと同時に開始</p> </td> </tr> </table> | <p>レボホリナート _____ mg, 5%ブドウ糖 500mL (必ず 5%ブドウ糖で)</p> <p>120 分かけて点滴、下の側管から投与</p> <p>オキサリプラチンと同時に開始</p> | <p>オキサリプラチン _____ mg, 5%ブドウ糖 250mL (必ず 5%ブドウ糖で)</p> <p>120 分かけて点滴、上の側管から投与</p> <p>レボホリナートと同時に開始</p> |
| <p>レボホリナート _____ mg, 5%ブドウ糖 500mL (必ず 5%ブドウ糖で)</p> <p>120 分かけて点滴、下の側管から投与</p> <p>オキサリプラチンと同時に開始</p> | <p>オキサリプラチン _____ mg, 5%ブドウ糖 250mL (必ず 5%ブドウ糖で)</p> <p>120 分かけて点滴、上の側管から投与</p> <p>レボホリナートと同時に開始</p> | | |
| 7 | フルオロウラシル _____ mg, 生食 40mL、全開で投与、上の側管から投与 | | |
| 8 | 1 の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄 | | |
| 9 | <p>フルオロウラシル _____ mg, 生食、全量 210mL</p> <p>5 mL/時、46 時間かけて ケモセーフセットを外して、インフューザーポンプにて投与</p> | | |

投与方法：8日目

| | |
|---|--|
| 1 | (ケモセーフ不要) 生食 100mL メインルート用 |
| 2 | ポララミン注 1A、ファモチジン(20mg/20mL) 1A、ゆっくり、側管から投与 |
| 3 | 生食 100mL、デキサート (1.65 mg/0.5 mL) 4A 30 分かけて点滴 側管から投与 |
| 4 | <u>アービタックス</u> _____ mg, 生食 (初回 500mL, 2 回目以降 250mL) 初回 120 分、初回問題なければ) 2 回目以降 60 分かけて点滴、側管から投与 |
| 5 | 1 の生食を使用し、ゆっくり 経過観察 初回 60 分、2 回目 30 分、3 回目以降 15 分間 残破棄可 |